

## 裾野麗峰山の会・山行報告書

写真・文 後藤

- ・ No. 1713
- ・ 2016. 12. 03 (土) 無風・快晴・高温
- ・ 身延山 (1153m) 北東尾根
- ・ コース 山額「龍雲寺」・飯縄神社 8:21—炭焼き跡 9:35—標高約900m—北尾根標高約1000m 10:26—パラボナアンテナ 10:50—山頂 11:00—赤沢分岐—昼食 11:30~12:15—感井坊 (かんせい)—十萬部寺—赤沢 14:35
- ・ 標高差=飯縄神社~身延山=約928m

R52を飛ばし、身延山入り口先の下山(山額)着。R52から龍雲寺に上り途中右折して、飯縄神社着。普通車4~5台の駐車場あり。標高225m。ここから登山開始。天気は無風快晴。気温は途中の寒暖計が2度だった。

神社に安全登山を祈願しスタート。神社左に昔の堀道があり、それを上る。ここは、かなり先の標高977mに法明寺がある。それを考えると、古の身延山の登拝道だっただろう。すぐの所に鉄塔があった。

標高562m付近から物凄い急登が続く。尾根はハッキリし、やや岩っぽい。やがてヒノキの植林帯に入る。ヒノキを間引き伐採した残骸が放置してあり上り難い事、この上なかった。

余りに上り難いので、標高900m付近で北尾根に逃げた。北尾根は左(東)が今上って来た植林帯。右(西)は自然林で綺麗な尾根が続いていた。従って、次回があれば、下山・妙見寺からの尾根を上るのが正解と思われる。

綺麗な尾根を上ると、パラボラアンテナがあって、その先が身延山最高点。三角点はない。奥の院に降りてお参り。参拝者が多い。当たり前だが、全て「ロープウェイ」のお客様。その先の展望台で真っ白なALPSを仰ぎ、赤沢に下山。

途中の感井坊(かんせいぼう)、十萬部寺はなかなか趣があった。感井坊では、500円で販売の鈴をくれた。何でもこの魔よけの鈴は、「貰わないと」御利益がないというが、ホント??!!

赤沢集落は、素晴らしい空中都市だった。ただ、ソバ屋が15時までで、食せなかったのが残念。今度は、皆と遊びたい所です。



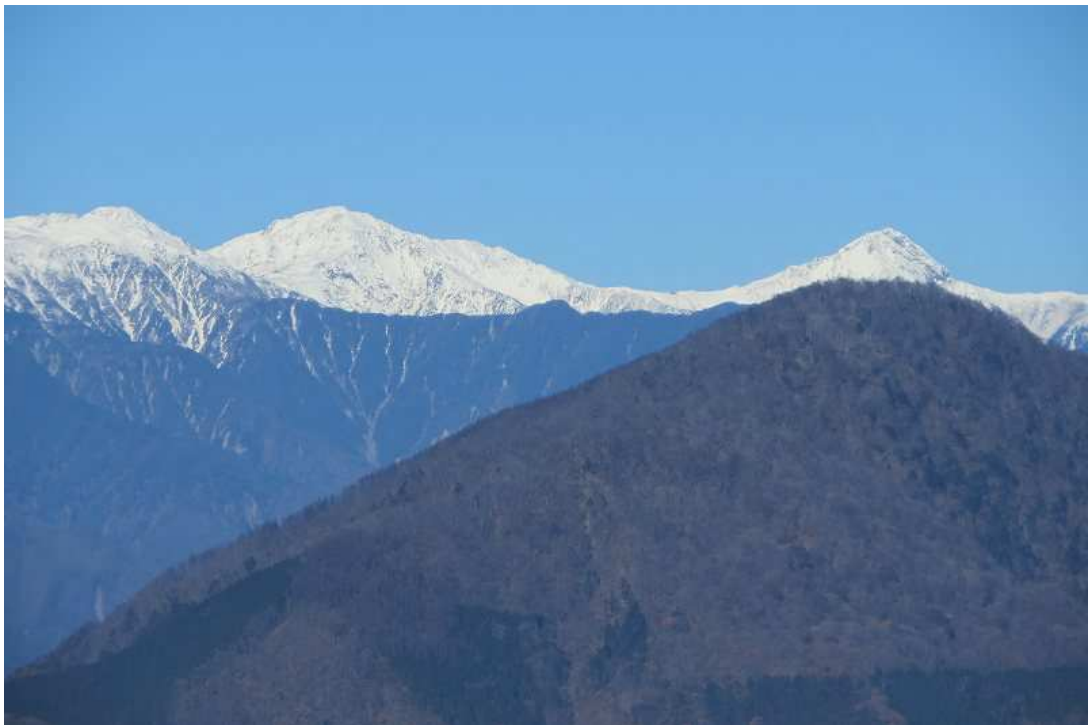
飯縄神社から北東尾根



レレレの岩



奥の院



ALPSは真っ白



赤沢・清水屋さん



赤沢・江戸屋さん